時事新報定價

時事新報ハ一年三百六十五日一日モ休刊セズ其代價遞送料廣告料ハ左ノ如シ

一枚二錢〇一箇月前金五十錢〇三箇月前金一圓五十錢〇六箇月前金三圓一箇年前金六圓

〇時事新報社ヨリ直接ニ郵便ニテ遞送スルモノニ限リ本文定價ノ外ニ一箇月二十六錢ノ遞送料ヲ申受ク

時事新報廣告料前金

五號活字ニテ一行廿四字詰	一行ニ付一日限	一行ニ付二日以上六日迄	一行ニ付七日以上十五日迄	一行ニ付十六日以上
自一行至十行	十錢	八錢	七錢二厘	六錢八厘
自十一行至卅行	九錢	七錢	六錢三厘	五錢九厘五毛
三十一行以上	八錢	六錢五厘	五錢八厘五毛	五錢五厘

時事新報

無用の人を如何にす可きや(前號の續き)

日本の人口は年々進んで已まざるに相違なけれども老幼死生新陳代謝の其間に多少猶豫もあるとなれば經濟社會に影響を及ぼすの度は左まで切迫ならざる可し之に反して文明れ利器の作用に依り直接に人力を省きたる其結果い勞力者仲間の範圍を狹めて更よ競爭の熱を盛んならしむるの理あるが故に其禍い一層激烈なるを免れずして即ち文明の利器一歩を進むる毎に勞力者の不幸又々一歩を重ぬるの趣なるい如何ともす可らざるの情實なれども去迚之を自然に放擲し少しも矯正を加へざるに於ては賤民衣食に困んで動搖するなきを期す可らず其際事を好むの輩が破壞主義を唱ることなどあらバ無識なる勞力者の一時に起て應ぜんとい西洋諸國の例に照らし有り勝ちの次第なれば日本に於ても將來に斯る事實を慮り豫め之を防ぐの手段を講ぞるは大切のみとなる可し或人の所説に於ては內地未開發の土地を拓き以て賤民を移して之に衣食の資を投く可しと爲す者あり一時の計としては我輩不同意あるに非ざれども今の日本の人々さへ土地面積に割合せては歐洲文明の數邦を除くの外世界中人烟稠密の國なると疑ふ可らず殊に我國の地勢より推す時は山脈多くして平地少く地層の構成抑も既に許さざる所あるは地質學者の所論たるのみならず今日まで世人の稱して不毛不用の原野となしたる所とても實際不用なるに非ずして恰も既成の耕作地に肥料を供するの用を爲す者なり年々歳々原頭に野草蕃茂して一靑又一黄只行人の蹈むに一任するは惜む可ゝに似たれども農家にて其草を刈り以て肥料と作るは各地の習慣概ね皆然らざるはなし西洋諸國ならば牧業甚だ盛んにして野畜の糞料を得るとも難からず其他化學的の作用と假て人造肥料を作るの路もあるとなれバ刈草一偏を目的とするの原野を遺し置くは無用なれども日本國は之に反し永遠の後ちは兎も角も目下の處にて悉く今の原野を開發したらば差當り肥料の供給なきに苦み、從前の耕作地は次第に瘠せて收穫を減じ新規の田野亦充分の實を得ず所詮共潰れの難儀に罹るとなかる可きや既に此程の時事新報にも見えたる如く越中地方の蓮華草が雪の爲めに萎へたるより米價に影響を來したるい何故なりや野草の繁茂即ち是れ肥料供給の多少とトする所以の具にして然[illegible]未開地を拓く可しと云ふの議論は[illegible]の[illegible]より推すも我輩[illegible]て內地[illegible]生活を[illegible]諸國を看過せば南北兩米より濠洲諸[illegible]至るまで茫々たる無限の沃野皆な外人れ來拓を待さざる者なし而して今の歐洲諸國の人民が相率ゐて之に移住する所以は他あるに非ず本國に於ては土地既に開け盡し勞力亦既に多きに過ぎて衣食の資に乏しきより斯くい海外に新職業を求むるまでの話しなれば日本に在りても之れに均しく今後次第に海外移住の道を開き一方に內地文明の利器れ作用に依て省かれたる無用の人力を外國に轉じて有用たらしむるの策必要ならんと信ずるなり

右の外に無用の人力を有用に轉ずるの方法手段一ならざれども爰に日本人に一種特有なる手工品の製造と盛んにして海外に販路を需め以て內國に節し得たる彼の勞力を外國に仕向けしむるも亦一策なる可し畢竟日本人の技藝に特有の旨味ありて外人の嗜好に適するは日本開化の古くして格別の長所あるに依る者なれば手工品の製作には文明の利器の作用も競爭を試むる能はずして唯之を日本人民、個々指頭の技に放任する外なからんなれバ今後大に之を利用し內國不用の勞力を此一點に聚めて利益多かる可きは論を竢たず近く一例を申せば日本の陶磁器近年歐米諸國に出る者非常に增加し一箇年額百萬圓に下らざるい悅ぶ可きの至りなれども今日に在りては唯一箇の贅澤品裝飾物として暖爐臺よ登るの類か但しは卓子上の置物たるに過ぎず西洋の家每に割合せて考ふれば日本製の陶磁器い有りや無しや殆んど人目に觸れざるなどの有樣ある由なれども之を歐米の全市場に蒔散らせば日本國に入る所の金額百萬圓の多きよ昇るより之を推せバ將來內地の製造と改良し歐米市人の日需品常用器に適せるやう其工風を爲ぞに於ては日本陶磁器の販路際限もなきとならんと云へり然るに日本風陶磁器の製法は前にも申す如く我國人特有の手工に依賴そるより外なき者にて文明の利器と以て所詮壓倒す可きに非ざれば勞力者は永く其職業を奪はれざるの幸福に會し利器の衝よ當てられて即日活路を失ぞるの慘狀糞くは免る可し其外銅器なり漆器なり角貝甲牙竹木細工若くは雜草類の編物織物總て家具裝飾日用の雜貨にして日本風特種の手工、西洋人の嗜好に適する者極めて多きとなれバ日本人の勞力を此一方に仕向くるの得策い申すまでもなけれども爰に困難なるは能く日本の勞力者を統率して無賴無狀に流れしめず併せて一方に歐米市場の時好嗜欲を誤まらず巧に雙方の權衡を保ちて日本れ利益と落さざるの手段如何んに在るのみ之を爲すには實業有力の人に向て我輩重ねて訴ふる所あらんとそるなり　(完)

前號本欄第一行無用の人力とある力字は衍

官報

○第三回內國勸業博覽會事務局告示第一號

第三回內國勸業博覽會事務取扱所ハ當分ノ內農商務省構內ニ開設ス

明治廿一年三月十四日　第三回內國勸業博覽會副總裁伯爵黑田淸隆

○在外公使謁見　戶田特命全權公使は昨年十二月二十九日其任國瑞西大統領に謁見し我皇帝陛下は大統領閣下の[illegible]と[illegible]邦の隆盛を祈り給ふ旨を簡單に述へ[illegible]公使の解任狀及本公使の委任狀と大統領[illegible]大統領い在席の書記官をして之を朗讀せしめ[illegible]の答辭を述へたり　今[illegible]帝陛下ノ御親書ヲ受領スルノ榮ヲ享タ夫レ我ガ[illegible]邦ト日本帝國トノ間ニ存スル所ノ親密ナル交際ハ將來倍々親睦ヲ加ヘ且ツ貴皇帝陛下ニハ永ク人民福祉ノタメ御健康ニシテ以テ其政ヲ聽ニシ召サレンコトヲ祈ル

雜報

○兩裁判所の建築　大坂控訴始審の兩裁判所を北區若松町監獄署の跡に新築する由は曾て報道せし事もありしが同工事は日本土木會社大坂支社の受負にて鷄飼技師之を擔當して既よ工事に着手せり同所は南堂嶋川に枕み川を隔てゝ中ノ嶋公園地と相對し最も風致に富める場所なり地は方形にして總坪五千先づ第一着に始審廳を建築し次ぎに控訴院に取り掛る筈のよし尤も控訴院の分は本月下旬兒嶋院長上京の節工費豫算と圖面とを携へ司法省へ稟議の上、決定するものなりといふ偖始審廳は南向よ建築し間口五十三間、奥行五十四間より三十三間の二階造りにて正面の中央には高さ十一間の三層樓を設け最下を玄關となせる由にて又其左右に接して二階造と建築す此總建坪は七百二十坪なるよし建築は總て獨逸風に法り總煉瓦とし起工の日より凡一箇年半の間に附屬家屋とも落成の豫定にて悉皆の建築費は六萬圓なりといふ又控訴院は始審裁判所と背合せに北向よ建築する筈なるよし而して中ノ嶋なる現始審裁判所は右新築工事完濟の上總て之と取拂ひ且つ憲兵分屯所をも同時に取拂ひ中ノ嶋公園地を東い難波橋、西は淀屋橋筋、南は土佐堀川筋、北れ堂嶋川筋迄取擴ぐるよしなり

○彼阿會社の盛大　現今同會社の勢は旭日の登るが如く殆んど世界の航海權を一手に握らんとする有樣なるが近着の或る英字新聞に依れば今日同會社の所有せる船舶は五十三艘にして其の中最大なるものは六千五百噸の積量を有し最少のものは二千噸あり會社の豫算には本年中に二百の汽船ロンドンの港に出入すると得る筈なりと云へり同社汽船の一年間に往復する海路は二百五十萬哩にして役員は上等の職員れきにても八百人に超え其他水夫の如き下等のものを合算すれば二萬人に上るよしなり

○大和川鐵橋に關する件　坂堺鐵道會社の線路に當る大和川の鐵橋に附ては攝州住吉郡安立村の人民より故障を申立て同會社に向つて架替を爲すか若しくは水害の時は其償ひを爲す約束と結ぶかの二件其一に承諾を得んとて目下其談判中なる旨い此程の本紙よ掲載したり今其後の報に據るよ右故障申立の義は獨り安立村のみならず堺區及び其他數箇村も同樣にして先頃より屢々相談を開らき去る八日右關係の人民總代十名に大鳥郡撰出の府會議員三名附き添ふて大坂府廳に出頭し第二部長武內書記官に面會して右鐵橋架替の請願を爲したりと云ふ

○獨逸船舶撿査法の改正　先頃アドルフ　ウオーマン氏は國會に於て獨逸政府の船舶撿査法を改正し英國の撿査法に倣へば船主は從來より一割の利益ありと述べたるよしなるが元來獨逸船舶の英國船の爲めに諸外國に於て壓倒せらるゝは撿査法不完全の故なるを以て此の度船舶所有者は政府に向ひ該法の改正と歎願したるよし

○鑛山借區許可の總計　本年一月中其筋より人民の出願に依り全國に於ての諸鑛山借區を許可せし分は岩手縣陸中國稗貫郡外川目村(金鑛)秋田縣羽後國山本郡粕毛村(鉛鑛)新潟縣越後國中頸城郡下[illegible]村(石油)同[illegible]城郡小瀬村(石油)同郡備明村(同)同郡岩神村(同)同郡小川村(同)同縣刈羽郡
村(同)福井縣越前國
縣美濃國土岐郡小里
戶山村(陶土鑛)三重
大坂府攝津國能勢郡
郡唐戶村(銅鑛)岡山
同郡糸南條郡下二ケ
枝月村(陶土鑛)等都

○牛馬面積比例　我
農用牛馬れ必要なる
耆に據れば全國(北
面積に比例して牛馬
とを擧れは牛の多き
十七頭、同最も少き
三十二頭、筑後二百
も少きは丹波因幡

○商船株回復　大坂
低の甚しきと諸株券
る一月中の收入高
るより大に下落し
十圓)二十六圓迄に
上京中同社へ下賜
して三菱より金員
數艘を新造そると
今にては三十四圓
あらず四十圓位に

○露國の石油　同國
商家は夙に知る處
筈なりしも當時米
に安直なれば不引合
にも至らずして止
に小堅き相場を顯
あるより今度露國
るよしなれば一兩
評に附する筈なる
めて上位を占め小
しとの事なれば一
歷するの結果と見

○支那漢口通信
日の夜怡和洋行に
人なるも倩て舞堂
山と足柄山の景を
ど一も他國れ品を
ものに至るまで一
して隨分奇麗なり
盛會にして殊よ該
[illegible]なば大に悟る
品のゝを裝飾に用
外國人は稅關官吏
て七八十人より百
人は稅關長及び領
和、太平及磚茶製
各貨商は清國に在
掛けるみそ至當な
遊歷するもの年々
[illegible]長夫婦、太古[illegible]
ありしならん然る

○尋常小學讀本　卷[illegible]　定價金九錢五厘
右發行ス
廿一年三月
文部省編輯局

今朝近火ノ際早速御見舞被成下誠ニ難有奉鳴謝候早速御禮可罷出之處過日ヨリ病氣中ニ付甚恐縮仕候得共乍略儀以新聞紙御禮申上候也
明治二十一年三月[illegible]　横濱區英町一丁目　[illegible]口[illegible]　[illegible]

今般當社事務所ヲ京橋區日吉町八番地へ更ニ設置致候ニ付御用ノ方ハ當所へ御談有之度此段廣告ス

謹報　轉[illegible]　淺草區[illegible]　越町[illegible]